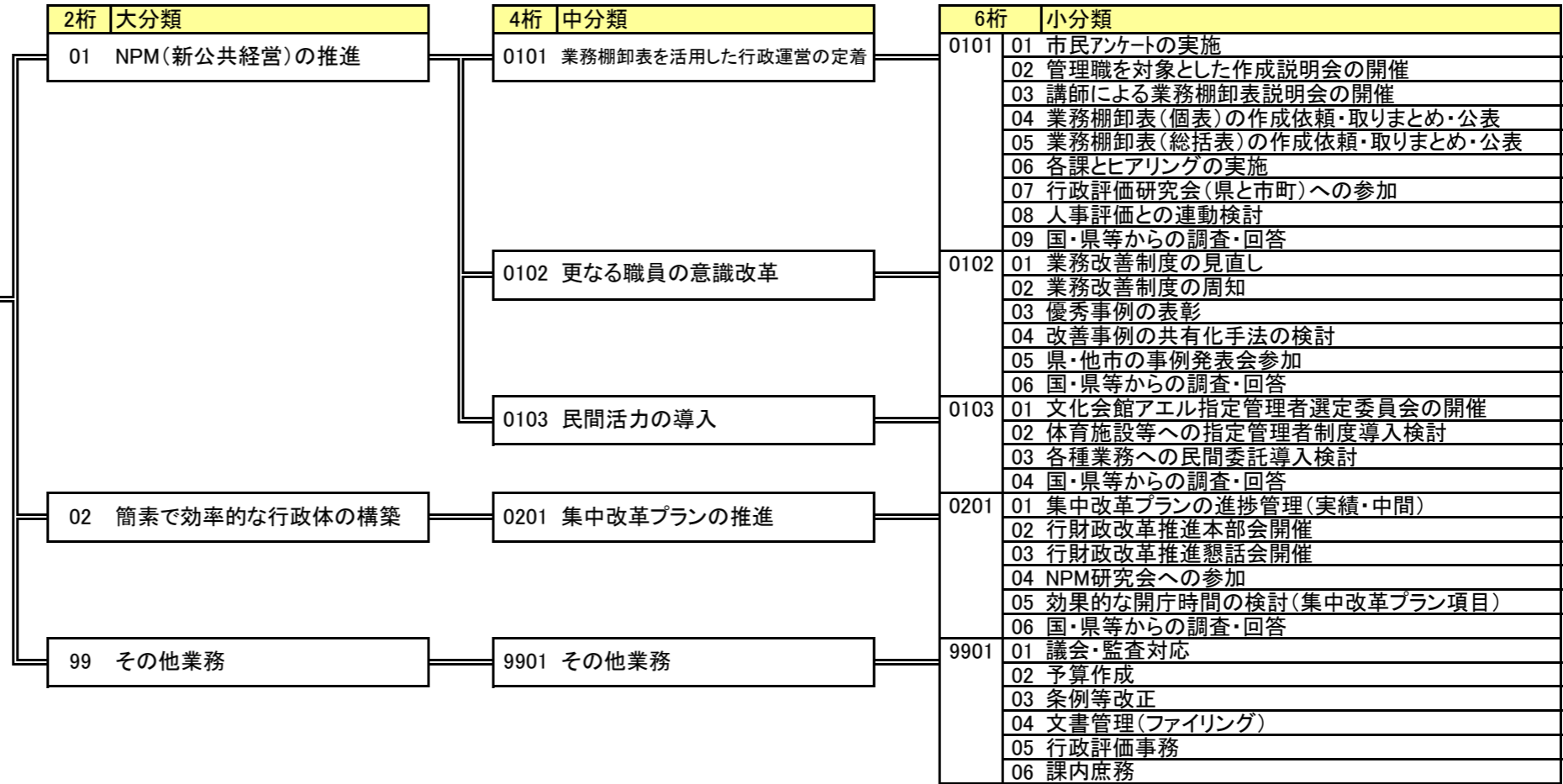


業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

総務企画部 総務課 行財政改革係(1/1)

目的(総合計画)
市民と行政が深い信頼関係で結ばれており、多様なニーズに対応できる自治体の構築
任務目的(係の目的)
良質で充実した市民サービスの提供と効率的・効果的な市政運営の実現
業務内容
多様化する市民ニーズに対し、柔軟かつ弾力的に対応できる体制づくりのため、NPM(新公共経営)を推進するとともに、集中改革プランに基づき、全庁をあげて行財政の抜本的な改革を実施する。また、業務改善制度を実施するなど職員の更なる意識改革を図る。



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	1.共に汗をかくまち【市民・行政】	平成22年度		作成日	平成22年5月21日
	施策の柱	4.顔の見える自立したまちづくりの推進 (総合計画 P32~P33)	部コード	10	部名	総務企画部
			課コード	11	課名	総務課
			シート	1/1	係名	行財政改革係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市民と行政が深い信頼関係で結ばれており、多様なニーズに対応できる自治体の構築	菊川市に住み続けたいと思う人の割合	75.8%	77.1% (初年度実績)	23年度	—	正規2人 嘱託0人 臨時0人	
		効率的な運営が行われていると思う人の割合	40.8%	34.3% (初年度実績)	23年度	—		
		公共サービスが利用しやすいと思う人の割合	55.9%	48.8% (初年度実績)	23年度	—		
任務目的 (係の目的)	良質で充実した市民サービスの提供と効率的・効果的な市政運営の実現	行政への関心度 (アンケート回収率)	40.4%	60.0%	23年度	☆☆☆		
業務概要	多様化する市民ニーズに対し、柔軟かつ弾力的に対応できる体制づくりのため、NPM(新公共経営)を推進するとともに、集中改革プランに基づき、全庁をあげて行財政の抜本的な改革を実施する。また、業務改善制度を実施するなど職員の更なる意識改革を図る。	指定管理者導入施設数(累計)	6施設	6施設	22年度	☆☆		
		業務改善報告件数(累計)	218件	510件	24年度	☆☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			NPM(新公共経営)の推進	業務改善件数	41件	50件	22年度	☆☆	2,452	
	0101		業務棚卸表を活用した行政運営の定着	評価実施率	100%	100%	22年度	☆	868	
		010101	市民アンケートの実施	集計期限	7月	5月	22年度	☆	100	
		010102	管理職を対象とした作成説明会の開催	開催回数	1回	1回	22年度	☆	80	
		010103	講師による業務棚卸表説明会の開催	開催回数	1回	1回	22年度	☆	32	
		010104	業務棚卸表(個表)の作成依頼・取りまとめ・公表	作成期限	12月	6月	22年度	☆	120	
		010105	業務棚卸表(総括表)の作成依頼・取りまとめ・公表	作成期限	12月	11月	22年度	☆	8	
		010106	各課とヒアリングの実施	開催時期	(未実施)	8月	22年度	☆	160	
		010107	行政評価研究会(県と市町)への参加	参加率	100%	100%	22年度	☆	16	
		010108	人事評価との連動検討	方針決定	(未実施)	方針決定	22年度	☆	320	
		010109	国・県等からの調査・回答	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	32	
	0102		更なる職員の意識改革	業務改善件数	41件	100件	22年度	☆☆	288	
		010201	業務改善制度の見直し	処理期限	11月	11月	22年度	☆	160	
		010202	業務改善制度の周知	処理期限	11月	11月	22年度	☆	32	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考	
2桁	4桁	6桁									
		010203	優秀事例の表彰	実施期限	(未実施)	11月	22年度	☆	32		
		010204	改善事例の共有化手法の検討	検討期限	適正処理	適正処理	22年度	☆	24		
		010205	県・他市の事例発表会参加	参加率	0%	100%	22年度	☆	24		
		010206	国・県等からの調査・回答	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	16		
	0103			民間活力の導入	指定管理者導入施設数	1施設	1施設	23年4月	☆☆		1,296
		010301	文化会館アエル指定管理者選定委員会の開催	開催回数	(未実施)	3回	22年度	☆	640		
		010302	体育施設等への指定管理者制度導入検討	検討会開催回数	0回	1回	22年度	☆	320		
		010303	各種業務への民間委託導入検討	検証期限	(未実施)	10月	22年度	☆	320		
	010304	国・県等からの調査・回答	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	16			
02			簡素で効率的な行政体の構築	第2次プラン実施率	(未実施)	100%	22年度	☆☆	1,080		
	0201			集中改革プランの推進	進捗管理実施率	(未実施)	100%	22年度	☆	1,080	
		020101	集中改革プランの進捗管理(実績・中間)		報告書作成期限	5・2月	6・11月	22年度	☆	640	
		020102	行財政改革推進本部会開催		開催回数	5回	3回	22年度	☆	80	
		020103	行財政改革推進懇話会開催		開催回数	3回	1回	22年度	☆	80	
		020104	NPM研究会への参加		参加率	※開催なし	100%	22年度	☆	80	
		020105	効果的な開庁時間の検討(集中改革プラン項目)		方針決定	(未実施)	方針決定	22年度	☆	160	
	020106	国・県からの調査回答		期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	40		
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	260		
	9901			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	260	
		990101	議会・監査対応		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80	
		990102	予算作成		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		990103	条例等改正		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	4	
		990104	文書管理(ファイリング)		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	32	
		990105	行政評価事務		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80	
	990106	課内庶務		適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	24		

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	総務企画部 総務課 行財政改革係	係 表番号	1/1	内 線	1190				
総合計画の位置付け									
基本方針:1.共に汗をかくまち【市民・行政】 施策の柱:4.顔の見える自立したまちづくりの推進 (総合計画 P32~P33)									
	目 的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
市民と行政が深い信頼関係で結ばれており、多様なニーズに対応できる自治体の構築	菊川市に住み続けたいと思う人の割合		77.7%	75.8%				77.1% (初年度実績)	23年度
	効率的な運営が行われていると思う人の割合		35.5%	40.8%				34.3% (初年度実績)	23年度
	公共サービスが利用しやすいと思う人の割合		50.6%	55.9%				48.8% (初年度実績)	23年度
任務目的	良質で充実した市民サービスの提供と効率的・効果的な市政運営の実現	行政への関心度(アンケート回収率)	40.1%	40.4%				60.0%	23年度
業務概要	多様化する市民ニーズに対し、柔軟かつ弾力的に対応できる体制づくりのため、NPM(新公共経営)を推進するとともに、集中改革プランに基づき、全庁をあげて行財政の抜本的な改革を実施する。また、業務改善制度を実施するなど職員の更なる意識改革を図る。	指定管理者導入施設数(累計)	5施設	6施設				6施設	22年度
		業務改善報告件数(累計)	177件	218件				510件	24年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】									
「効率的な運営が行われていると思う人の割合」や「公共サービスが利用しやすいと思う人の割合」は増加傾向にある。これは、職員が一丸となって第1次集中改革プランを推進したことにより、業務の効率化を図りつつ、市民サービスの質を向上させた結果であると考え。なお、「菊川市に住み続けたいと思う人の割合」については、高い水準を保っているものの、前年度より減少しているため、市民の満足度向上のための新たな施策に取り組む必要があり、そのために必要な人員あるいは財源を捻出するため、更なる改革が必要である。									
【前年度からの改善措置】									
平成21年度に第1次集中改革プラン(H17~H21)の計画期間が終了し、更なる改革を推進するため、第2次集中改革プラン(H22~H24)を策定した。現在は、第2次集中改革プランに掲げられた計画項目について推進している。また、更なる効率的な運営を図るため、業務棚卸表を活用し、民間委託の可能性のある公の施設や事務事業について調査している。									
【次年度改善措置】									
引き続き、第2次集中改革プランを着実に推進し、継続的な改革・改善を進め、良質で充実した市民サービスの提供と効率的・効果的な市政運営の実現を目指す。									